

授業科目	作業分析学				
担当者	足立一（実務経験者）、林部美紀（実務経験者）、大谷将之（実務経験者）				（オムニバス）
実務経験者の概要	実務経験者：足立一、大谷将之は、AMPS（作業遂行能力に関する評価法）認定評価者であり、現場で実践経験がある。 実務経験者：林部美紀はメイクセラピストであり、足立一と共に障害者の身だしなみ講座等の実践経験がある。				
学科名	作業療法学専攻	学 年	1 年	総単位数	1 単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

■ 内 容

作業分析の方法を講義し、様々な作業を体験し、演習を行う。作業分析の観点から人の生活技能の観察体験を行う。足立一（実務経験者）、林部美紀（実務経験者）、大谷将之（実務経験者）

■ 到達目標

作業活動を構造的に捉え、分析することができる。作業分析が作業療法にいかに関与するかを理解する。

■ 授業計画

- 第1回 オリエンテーション 作業とは？（実務経験者：足立一）
- 第2回 工程の分析 理論と演習（実務経験者：足立一）
- 第3回 動作の分析 理論と演習（実務経験者：足立一）
- 第4回 運動の分析 理論と演習（実務経験者：足立一）
- 第5回 運動の分析 理論と演習（実務経験者：足立一）
- 第6回 認知の分析 理論と演習（実務経験者：足立一）
- 第7回 メイクアップ体験と作業分析（実務経験者：足立一 林部美紀）
- 第8回 メイクアップ体験と作業分析（実務経験者：足立一 林部美紀）
- 第9回 メイクアップ体験と作業分析（実務経験者：足立一 林部美紀）
- 第10回 ADL 課題分析（実務経験者：足立一）
- 第11回 ADL 課題分析（実務経験者：足立一）
- 第12回 IADL 課題分析の演習（実務経験者：足立一）
- 第13回 IADL 課題分析の演習（実務経験者：足立一）
- 第14回 作業遂行技能の観察体験（実務経験者：大谷将之）
- 第15回 作業遂行技能の観察体験（実務経験者：大谷将之）

■ 評価方法

レポート課題80% 小テスト20%

小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

授業の進行に合わせてその予習復習を促す。

授業時間内で遂行できる程度のレポート課題と小テストを行うが、できなかった場合は宿題とする。

■ 教科書

書 名：メイクセラピー入門（3級対策）

著者名：岩井結美子

出版社：一般社団法人メイクセラピストジャパン メイクセラピー検定事務局

■ 参考図書

--

■ 留意事項

--

■ 講義受講にあたって

1年次の解剖学の予習復習をしておくように